

青木 房子さん



出来る仕事があれば働きたい

78歳迄でパートなどをして現役で働いていました。入会後にすぐに四日市駅前にあるアピタを紹介してもらい5年程就業しました。現在は、何も仕事はしていません。最近、自宅に引きこもりがちでテレビばかりの生活です。働きたいので、出来る仕事があれば紹介して欲しいです。



昭和29年生まれの方

ピッコロ(子育て支援施設)の

雰囲気がとても良かった

伊藤奈保美さん



50代の半ばで孫を授かり、その時、子育て支援施設ピッコロに随分お世話になった事がきっかけで、シルバーの子育て支援で働きたいと思い、シルバー主催の「子育て支援講習」を受講し、60歳の時に入会しました。在宅託児や文化会館での託児、病院の付き添いなど

はじめて経験することはやりがいを感じました。たくさんさんのサークルの中で大正琴サークルに入り、気の合う良い仲間恵まれ楽しく活動しています。来年もこのサークルを通じて慰問のボランティアも続けていきたいです。

荒木 則子さん



介護の仕事を通して、日々勉強

退職後、ハローワークで就職活動の一環として「シルバーの育児支援の講習会」に参加し、小平さんという素敵な講師に出会い入会しました。長年、事務職一筋だった私には新しい世界でした。その後、事務所の人から「介護職員初任者研修」に誘っていただき、小さい子供を追いかける仕事から介護の仕事へ移行しました。今まで利用者様30人ほどの訪問介護をさせていただいましたが、日々勉強になることばかりで感謝しています。100歳のおじいちゃんが、私の訪問を待っていてくれるのを感じましたし、またわがままで手を焼いていたおじいちゃんがにこやかに「今日わしの誕生日や」と伝えてくれたことは今も覚えています。利用者の方が施設に入られたり、亡くなれたり、別れが急に訪れる喪失感を感じることもあります。ゆく年はとめられませんが頑張っていきたいと思います。また、フラダンス同好会を通じて、高齢者施設を訪問し、皆さんに喜んでいただけたことが練習の励みになります。

趣味に追い回される日々

服部 一孝さん



60代にどうしてもしておきたい事が二つありました。バイクでヨーロッパを旅することとドラム(楽器)を習得することです。事務局長を退職した後ヨーロッパに行ってきました。同時にドラムを習い始めドラムをたたく毎日です。

現在は、毎日毎日趣味に追われています。警察犬訓練所でバイトした経験から犬の散歩は私にとっては訓練です。スロットカーの会にも参加し、仲間と競ってやることも面白いです。互助会の作品展に出展するために、写真を撮ることも励みになります。月刊シルバーに毎月投稿しています。一度やったらおもしろくなつて、次に何を書こうかと考えながら生活していると日常の気づきや会話が楽しくてしょうがないです。互助会に対して、文化的なサークルを人数に関わらず、増やすことを検討していただきたいです。